

令和元年度 治療と仕事の両立支援セミナー

(令和元年度厚生労働省 都道府県健康対策推進事業)

日時：令和元年 11 月 15 日（金）13:30～15:30

場所：岩手県公会堂 2 階 26 号室

(盛岡市内丸 11 番 2 号)

・・・ 次 第 ・・・

1 開 会 (13 : 30～)

2 基調講演 (13 : 35～14 : 30)

- ・ 演 題：「がんと仕事と生きがいと」

- ・ 講 師：NPO 法人京都ワーキング・サバイバー理事長 前 田 留 里 氏

～ 休 憩 ～

3 がん患者等への相談支援に関する取組説明 (14 : 40～)

(1) 岩手医科大学附属病院 がん相談支援センター

(説明) 高屋敷医療ソーシャルワーカー

(2) (独) 労働者健康安全機構 岩手産業保健総合支援センター

(説明) 萩野産業保健専門職

(3) その他 (情報提供)

- ・ 特定非営利活動法人 いわてパノラマ福祉館

(4) 質疑・応答

4 閉 会 (～15:30)

～ 配布資料 ～

1. 次 第

2. 【資料 1】講演資料

3. 【資料 2】岩手医科大学附属病院 がん相談支援センター 説明資料

4. 【資料 3】(独) 労働者健康安全機構 岩手産業保健総合支援センター 説明資料

5. 国、県及び就労支援機関からの提供資料

(1) 岩手労働局 資料

- ・ 事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン
- ・ 企業・医療機関連携マニュアル
- ・ 会長、復職したいのですが
- ・ 障害者雇用安定助成金 ご案内
- ・ がん患者等の採用と定着のススメ

(2) 岩手産業保健総合支援センター 資料

- ・ 岩手産業保健総合支援センターの事業のご案内
- ・ 「病気になっても働きたい」を応援します
治療と仕事の両立支援（労働者用）
- ・ ～病気になっても働き続けられる職場を目指す～
治療と仕事の両立支援（事業場用）
- ・ もしも「サラリーマン金太郎」が中小企業の社長だったら
- ・ 岩手産業保健総合支援センターだより

(3) 特定非営利活動法人 いわてパノラマ福祉館 資料

- ・ 「法人案内リーフレット」
- ・ 「治療と仕事の両立についてのアンケート」

(4) 特定非営利活動法人 日本キャリア開発協会

- ・ 「30 分無料電話相談」

(5) (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構岩手支部 岩手障害者職業センター

- ・ 「岩手障害者職業センター ごあんない」

(6) 岩手県

- ・ 「がん患者療養サポートブック」

基調講演 講師について

○講師：NPO法人

京都ワーキング・サバイバー理事長

前 田 留 里（まえだ・るり）氏



（講師プロフィール）

38才の時乳がんと診断され、治療と仕事や子育てとの両立を経験する。厳しい闘病生活から、働く世代のがん患者、家族には支援が必要と、社会保険労務士らと「京都ワーキング・サバイバー」を平成27年に設立。患者交流や個別相談を定期開催するほか、啓発活動、がんになっても楽しめるイベントなどを行い、多くのメディアからも注目されている。

○演題：「がんと仕事と生きがいと」

（講師からのメッセージ）

『がんになったら働けないだろう』と、思っていないですか？治療前に約3割の方が仕事を辞めています。同僚が、家族が、自分のがんと言われた時、どんなサポートがあり、どこに相談すればよいでしょう。職場ではどんな配慮をしたらよいのでしょうか。

今から備えられることもあり、情報は力になります。

制度や窓口を活用し、患者さんも職場も納得のいく働き方ができるよう、一緒に考えませんか。

<メモ>